

アマモすくすくプロジェクト！

～種まき編～

深江ブループロジェクト活動組織は、令和6年10月24日(木)に深江小学校の5年生を対象にアマモの種まきを実施しました。6月の学習会で学んだことを復習し、映像で深江町の海の様子を視聴しました。その後、深江町漁協でアマモ粘土を作成し、船に乗船して移植しました。

まず、紙粘土を使用してアマモの種を粘土の中に埋め込みます。独特な種の臭いに驚いていましたが、時間いっぱい使ってオリジナルのアマモ粘土が完成しました。深江町で獲れる甲イカやタコを上手に作成しました。

次に、船に乗ってアマモ粘土を移植します。初めて船に乗船する児童や救命胴衣を着用する児童がいてわくわくしていました。アマモ場へ移動し、海に向かってアマモ粘土を投げ込みます。「大きくなれ～！アマモさん！！」と掛け声をかけて遠くへ投げていました。



(スケジュールの説明)



(アマモの種)



(アマモ粘土を作成する児童)





(完成)



(集合写真)



(乗船前)



(アマモ場へアマモ粘土を投入)



(大きくなれ～！アマモさん！！)